



スクリーン印刷用インキ
2021.02.03 改訂
1992.04.28 制定

アクアセル

アクアセルは溶剤型インキ以上の印刷適性を持ち、しかも速乾性の水性紙用インキです。

- 【用途】 上質紙、アート紙、コート紙、合成紙(タイバック、ユポなど)、和紙、千代紙、ウッドラック、布など。
- 【特徴】
- ・引火する危険性がないため、貯蔵量の規制を受けません。
 - ・低臭性で有害な物質などを含まないため、作業者への影響が低減されます。
 - ・印刷作業性に優れ、目詰まりの心配がほとんどありません。
 - ・速乾性で省エネルギータイプです。
 - ・食品包装材の印刷に最適です。
 - ・耐水性、耐候性に優れています。
- 【刷版】 スクリーンはポリエステル270~300メッシュが適しています。乳剤は耐水性、耐溶剤性に優れたものを選定し、乳剤膜厚は比較的薄めにして下さい。専用乳剤としてMXコートの硬膜処理をお勧めします。
- 【印刷】 消泡剤9014を必ず0.5%添加してから印刷して下さい。粘度はそのまま印刷できるように調整されていますが、さらにやわらかくしたい時は、水道水で5~10%希釈して下さい。また、乾燥を遅くしたい場合はリターダーVZ100を5~10%添加して下さい。
- 【乾燥】 指触乾燥は下記のようになります。(スクリーン300メッシュ使用時)
- | | | |
|-------------------|-----------------|----------|
| ・水で5%希釈時 | 室温 | : 2~5分 |
| | ジェットドライヤー (40℃) | : 20~30秒 |
| ・リターダーVZ100で5%希釈時 | 室温 | : 5~10分 |
| | ジェットドライヤー (40℃) | : 40~60秒 |
- 【版の洗浄】 版上に水を霧吹きした後、水を浸した布で拭き取って下さい。
※ インキが落としにくい場合には、アクアMクリーナーまたはアクアNYクリーナーを刷版の両面から塗布し、1~2分放置してから同様に布で拭き取って下さい。
- 【色】 標準色 15色
030青黄、050黄、090金赤、110赤、130紅、170紫、206群青、210青、252緑、450白、480黒、560イエロー、570マゼンタ、580シアン、930無色
- 【容量】 800g
- 【色の調合】
- ・アクアセルの各色は自由に混合することができますが、標準色以上に高濃度にすることはできません。
450白、480黒には高隠蔽タイプの460特白および490特黒を設定しております。
 - ・蛍光色は当社蛍光顔料をご使用下さい。
一般的な配合
アクアセル 930無色 100
蛍光顔料 20
リターダーVZ100 5~10
 - ・金・銀印刷については、一般の金・銀粉が使用できますが、貯蔵できませんので使い切るようにして下さい。
長期間にわたり使用される場合はパール粉をご使用下さい。



【添加剤】(必要に応じて添加して下さい)

品名	用途	添加量	容量
消泡剤 9014	消泡剤	インキに対して0.5%	100g・450g
リターダーVZ100	目詰まり防止用希釈剤	インキに対して5~10%	1L
FGL 増粘剤	インキの増粘および腰切剤	インキに対して5~10%	1kg
FGL 98マットペースト	ペースト状艶消剤	インキに対して5~10%	1L
マット剤 NO.4	粉末状艶消剤	インキに対して5~10%	200g
アクアMクリーナー	刷版洗浄(アルカリ性水溶液)		2kg
アクアNYクリーナー	刷版洗浄(有機溶剤)		1.5kg

- 【注意事項】
- アクアMクリーナーはアルカリ性です。使用する際には手袋などを着用し、直接皮膚に触れないように注意して下さい。もし付着した場合は、水で十分に洗って下さい。
 - 保管上の注意として、プラスチック容器にて、5~30℃の冷暗所で保管して下さい。貯蔵期間は、気密性の良い容器で約6ヶ月までです。
 - ここに記載された事項はすべて弊社の試験に基づいたものですが、素材及び使用条件によって相違する場合があります。事前にご確認の上、ご使用いただきますようお願い致します。
 - このカタログの内容は商品の改良の為、予告なく改訂する場合がありますのでご了承下さい。
 - SDSを準備しておりますのでご請求下さい。製品を取り扱う前に内容をご理解の上、ご使用下さい。